

2025年9月期 決算短信〔日本基準〕(非連結)



2025年11月14日

東

上場会社名 川岸工業株式会社  
 コード番号 5921  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長  
 (氏名) 清時 康夫  
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役経営企画室長  
 (氏名) 菅田 浩志  
 定時株主総会開催予定日 2025年12月23日  
 (TEL) 04-7143-1331  
 有価証券報告書提出予定日 2025年12月22日  
 配当支払開始予定日 2025年12月24日  
 決算補足説明資料作成の有無 : 無  
 決算説明会開催の有無 : 無

上場取引所 URL <http://www.kawagishi.co.jp>

(氏名) 清時 康夫  
 (氏名) 菅田 浩志  
 (TEL) 04-7143-1331  
 2025年12月24日

(百万円未満切捨て)

1. 2025年9月期の業績 (2024年10月1日～2025年9月30日)

(1) 経営成績 (%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年9月期	24,219	△12.1	1,873	12.2	2,145	8.5	1,447	△1.5
2024年9月期	27,566	6.0	1,669	17.9	1,977	15.8	1,469	17.7
	1株当たり 当期純利益		潜在株式調整後 1株当たり 当期純利益		自己資本 当期純利益率		総資産 経常利益率	
2025年9月期	円 錢 521.05		円 錢 一		% 5.1		% 6.2	
2024年9月期	円 錢 498.20		円 錢 一		% 5.3		% 5.9	
(参考) 持分法投資損益	2025年9月期		一百万円		2024年9月期		一百万円	

(参考) 持分法投資損益 2025年9月期 一百万円 2024年9月期 一百万円

(2) 財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円		百万円		%		円 錢	
2025年9月期	34,992		28,956		82.8		10,553.96	
2024年9月期	34,170		28,203		82.5		9,723.90	
(参考) 自己資本	2025年9月期		28,956百万円		2024年9月期		28,203百万円	

(3) キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー		投資活動による キャッシュ・フロー		財務活動による キャッシュ・フロー		現金及び現金同等物 期末残高	
	百万円		百万円		百万円		百万円	
2025年9月期	3,243		△206		△1,130		3,166	
2024年9月期	△1,422		△213		△700		1,259	

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向	純資産 配当率
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
2024年9月期	円 錢 一	円 錢 0.00	円 錢 一	円 錢 150.00	円 錢 150.00	百万円 435	% 30.1	% 1.6
2025年9月期	円 錢 一	円 錢 0.00	円 錢 一	円 錢 160.00	円 錢 160.00	438	30.7	1.6
2026年9月期(予想)	円 錢 一	円 錢 0.00	円 錢 一	円 錢 140.00	円 錢 140.00		48.1	

(注)2026年9月期期末配当金(予想)の内訳(普通配当金 90円00銭、記念配当 50円00銭)

3. 2026年9月期の業績予想 (2025年10月1日～2026年9月30日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 錢	
第2四半期(累計)	11,000	△6.5	500	△47.8	600	△44.9	420	△41.8	152.76	
通期	22,000	△9.2	1,000	△46.6	1,150	△46.4	800	△44.7	290.97	

※ 注記事項

(1) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- |                      |     |
|----------------------|-----|
| ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 | : 無 |
| ② ①以外の会計方針の変更        | : 無 |
| ③ 会計上の見積りの変更         | : 無 |
| ④ 修正再表示              | : 無 |

(2) 発行済株式数（普通株式）

- |                     |
|---------------------|
| ① 期末発行済株式数（自己株式を含む） |
| ② 期末自己株式数           |
| ③ 期中平均株式数           |

	2025年9月期	3,000,000 株	2024年9月期	3,000,000 株
2025年9月期	256,362 株	2024年9月期	99,585 株	
2025年9月期	2,777,585 株	2024年9月期	2,949,192 株	

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 経営成績等の概要の(4)今後の見通し」をご覧下さい。

## ○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当期の経営成績の概況	2
(2) 当期の財政状態の概況	2
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況	3
(4) 今後の見通し	3
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	3
3. 財務諸表及び主な注記	4
(1) 貸借対照表	4
(2) 損益計算書	6
(3) 株主資本等変動計算書	8
(4) キャッシュ・フロー計算書	10
(5) 財務諸表に関する注記事項	11
(継続企業の前提に関する注記)	11
(セグメント情報等)	11
(持分法損益等)	11
(1株当たり情報)	12
(重要な後発事象)	12
4. 補足情報	13
(1) 役員の異動	13
(2) 受注及び販売の状況	14

## 1. 経営成績等の概況

### (1) 当期の経営成績の概況

当事業年度における我が国経済は、賃上げやインバウンド需要により個人消費が堅調に推移し、人手不足を背景としたAI関連技術やデジタル化等の設備投資が活発化しています。

さらに、猛暑による特需や日米間の関税交渉の進展による一時的な後押しもあり、全体の景況感は緩やかに持ち直しています。

しかしながら、米国の通商政策における関税引き上げが、今後の世界経済の減速・悪化につながる懸念は根強く、国内の政局も不透明な状況が続いていることから、不確実性は高まっています。

実質賃金やインフレ対策が個人消費に与える影響は依然として不透明で、深刻な人手不足による人件費や物流費などのコスト上昇もあり、消費の下押し圧力が懸念されます。

当業界においては、首都圏を中心とした大型案件の需要は底堅いものの、資材価格の高止まりや物流コストの上昇、人手不足および人件費の高騰により、予算不足を背景とした発注控えや計画の停止、工期の見直し、着工の遅れなどの影響が大型案件にも及んでいます。業界全体の鉄骨需要は、2年連続で400万トンを下回る低水準で推移しており、当社を取り巻く環境は、「受注の確保」と「適正な受注価格」の両面において、依然として厳しい状況が続いている。

このような状況のなか、当社は「受注の確保」が最優先であると鋭意努力した結果、受注高は通期で前期比16.2%増の31,046百万円となりました。なお、当期末の受注残高は、前期比26.6%増の32,472百万円となりました。

完成工事高は、予算不足による計画の先送りや工程の遅れ等により、工場加工及び現場作業の稼働率が低下した影響を受け、前期に比べ12.1%減の24,219百万円となりました。

#### (鉄骨事業)

主な受注工事は、「(仮称)品川駅西口地区A地区新築計画」、「八重洲一丁目北地区第一種市街地再開発事業に伴う施設建築物等新築工事(南街区)」、「みなとみらい21中央地区52街区開発事業計画」、「(仮称)三田プロジェクト」、「仙台市役所本庁舎整備第1期建築工事」、「(仮称)大阪I RプロジェクトブロックB新築工事」、「福岡空港国内線複合施設及び既存ターミナルビル増改築工事」、「3製鋼原料ヤードC R G 延長工事」、「スラブ垂直連続鋳造設備新設」等あります。

主な完成工事は、「八重洲ダイビル建替計画」、「市ヶ谷警察総合庁舎(19)建築その他工事」、「日本橋一丁目中地区第一種市街地再開発事業C街区新築工事」、「大井町駅周辺広町地区開発」、「浦和駅西口南高砂地区第一種市街地再開発事業に伴う施設建築物新築工事」、「(仮称)W a l k プロジェクト新築工事」、「熊本T E C N E x T-P J 建設工事K S第1工場棟」、「P P E S 7・8ライン極板棟新築工事」、「日立ハイテク笠戸製造新棟建設工事」等あります。

#### (プレキャストコンクリート事業)

主な受注工事は、「(仮称)北仲通北地区A 1・2地区プロジェクト」、「コマツ新本社新築工事」等あります。

主な完成工事は、「(仮称)柏の葉キャンパス新技術センター計画新築工事」、「港区特定公共賃貸住宅シティハイツ高浜等新築工事」、「晴海五丁目西地区第一種市街地再開発事業5-6街区タワー棟」等あります。

損益面については、来期完成予定の採算性の良い大型工事が前倒しで完成したことにより、営業利益は1,873百万円（前期比12.2%増）、経常利益は2,145百万円（同8.5%増）、当期純利益は1,447百万円（同1.5%減）となりました。

### (2) 当期の財政状態の概況

総資産は、前事業年度末の34,170百万円から当事業年度末は34,992百万円となり、821百万円増加しました。この主な理由は、完成工事未収入金等が減少したものの、現金預金等の増加によるものであります。

総負債は、未払法人税等が増加したことにより68百万円の増加になりました。

純資産は、自己株式の取得があったものの、利益剰余金及び投資有価証券の時価の上昇によるその他有価証券評価差額金の増加等により752百万円の増加になりました。

### (3) 当期のキャッシュ・フローの概況

営業活動によるキャッシュ・フローは、主に税引前当期純利益が2,088百万円の計上、減価償却費の計上及び仕入債務の増加等がありましたが、売上債権の減少等により3,243百万円の資金増加となりました。

投資活動によるキャッシュ・フローは、投資有価証券の償還による収入がありましたが、有形固定資産の取得による支出等により、206百万円の資金減少となりました。

財務活動によるキャッシュ・フローは、自己株式の取得による支出及び配当金の支払等により、1,130百万円の資金減少となりました。

以上の結果、「現金及び現金同等物」は1,906百万円増加し、当期末残高は3,166百万円となりました。

#### (参考) キャッシュ・フロー関連指標の推移

	2021年9月期	2022年9月期	2023年9月期	2024年9月期	2025年9月期
自己資本比率 (%)	85.4	83.6	84.0	82.5	82.8
時価ベースの自己資本比率 (%)	29.6	25.9	29.9	31.2	36.0
キャッシュ・フロー対有利子負債比率 (年)	—	—	—	—	—
インタレスト・カバレッジ・レシオ (倍)	2,888.5	3,888.6	—	—	3,565.5

自己資本比率：自己資本／総資産

時価ベースの自己資本比率：株式時価総額／総資産

キャッシュ・フロー対有利子負債比率：有利子負債／営業キャッシュ・フロー

インタレスト・カバレッジ・レシオ：営業キャッシュ・フロー／利払い

※株式時価総額は 期末株価終値×期末発行済株式数（自己株式控除後）により算出しております。

※有利子負債は、貸借対照表に計上されている負債のうち、利子を支払っている全ての負債を対象としております。

※営業キャッシュ・フロー及び利払いは、キャッシュ・フロー計算書に計上されている「営業活動によるキャッシュ・フロー」及び「利息の支払額」を用いております。

※計算の結果がマイナスとなる場合は、「—」で表示しております。

### (4) 今後の見通し

今後の見通しにつきましては、価格転嫁の進展、インバウンド消費、人手不足等を背景とした旺盛な設備投資が続くことが予想され、民間消費が下支えとなり、我が国経済の全体の景況感は緩やかに持ち直すことが期待されます。

しかしながら、米国の相互関税政策の影響の顕在化、原材料価格の上昇、人手不足による企業活動への影響等による景気の下押し圧力は根強く、影響を受ける業界においては厳しい経営環境となることが予想されます。

建設業界においては、これらの影響を受けて建築需要が低迷し、鉄骨需要が3連続で400万トンを下回る見通しです。建築コストの高騰に伴う予算不足から、首都圏を中心とした大型案件の計画や工期の見直し等により、受注案件の工程遅れ及び受注予定案件の発注延期が懸念され、工場稼働率に影響を及ぼす恐れがあります。

このような事業環境の下、当社は、2024年4月に公表した、成長基盤の基礎固めと位置付ける「第1次中期経営計画（2024年9月期～2026年9月期）」に沿って、資本コストや株価を意識した経営の実現に向けて取り組んでまいります。

第1次中期経営計画の最終年度となる来期の完成工事高22,000百万円、営業利益1,000百万円、経常利益1,150百万円、当期純利益800百万円を見込んでおります。

なお、上記の業績予想につきましては、現時点で入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後の様々な要因によって大きく異なる可能性があります。

## 2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社は、国際的な事業展開や資金調達を行っておりませんので、日本基準に基づき財務諸表を作成しております。

## 3. 財務諸表及び主な注記

## (1) 貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2024年9月30日)	当事業年度 (2025年9月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金預金	1,269,971	3,176,478
電子記録債権	128,745	14,120
完成工事未収入金	23,148,030	21,756,457
有価証券	199,990	100,024
材料貯蔵品	593,613	722,146
前払費用	60,194	83,779
未収入金	18,672	17,708
その他	37,628	26,404
流動資産合計	25,456,846	25,897,119
固定資産		
有形固定資産		
建物	4,764,625	4,779,276
減価償却累計額	△2,979,072	△3,088,317
建物（純額）	1,785,553	1,690,958
構築物	1,120,038	1,119,965
減価償却累計額	△901,127	△926,229
構築物（純額）	218,910	193,735
機械及び装置	6,794,829	7,217,349
減価償却累計額	△5,593,803	△5,872,878
機械及び装置（純額）	1,201,025	1,344,470
車両運搬具	86,300	86,300
減価償却累計額	△77,707	△81,545
車両運搬具（純額）	8,592	4,755
工具器具・備品	290,841	303,679
減価償却累計額	△261,368	△274,662
工具器具・備品（純額）	29,472	29,017
土地	3,413,864	3,318,956
建設仮勘定	11,323	1,496
有形固定資産合計	6,668,742	6,583,389
無形固定資産		
その他	48,226	49,070
無形固定資産合計	48,226	49,070
投資その他の資産		
投資有価証券	1,586,678	1,934,229
関係会社株式	0	0
関係会社長期貸付金	26,668	26,775
長期前払費用	15,882	104,253
保険積立金	65,949	2,774
賃貸不動産（純額）	269,107	363,502
その他	59,381	57,763
貸倒引当金	△26,668	△26,775
投資その他の資産合計	1,996,999	2,462,521
固定資産合計	8,713,967	9,094,982
資産合計	34,170,814	34,992,101

(単位：千円)

	前事業年度 (2024年9月30日)	当事業年度 (2025年9月30日)
<b>負債の部</b>		
<b>流動負債</b>		
工事未払金	4,353,418	4,089,068
リース債務	2,495	1,174
未払金	117,250	197,400
未払費用	281,942	261,346
未払法人税等	294,399	506,950
未成工事受入金	6,256	—
預り金	79,080	87,004
賞与引当金	137,055	182,514
その他	190,923	143,867
<b>流動負債合計</b>	<b>5,462,822</b>	<b>5,469,327</b>
<b>固定負債</b>		
リース債務	1,664	489
繰延税金負債	144,874	208,188
退職給付引当金	212,845	208,297
資産除去債務	40,624	40,994
その他	104,626	108,566
<b>固定負債合計</b>	<b>504,635</b>	<b>566,536</b>
<b>負債合計</b>	<b>5,967,458</b>	<b>6,035,863</b>
<b>純資産の部</b>		
<b>株主資本</b>		
<b>資本金</b>	<b>955,491</b>	<b>955,491</b>
<b>資本剰余金</b>		
<b>資本準備金</b>	<b>572,129</b>	<b>572,129</b>
<b>その他資本剰余金</b>	<b>98,967</b>	<b>111,741</b>
<b>資本剰余金合計</b>	<b>671,097</b>	<b>683,871</b>
<b>利益剰余金</b>		
<b>利益準備金</b>	<b>238,872</b>	<b>238,872</b>
<b>その他利益剰余金</b>		
<b>固定資産圧縮積立金</b>	<b>25,583</b>	<b>24,611</b>
<b>配当平均積立金</b>	<b>1,200,000</b>	<b>1,200,000</b>
<b>別途積立金</b>	<b>20,568,000</b>	<b>20,568,000</b>
<b>繰越利益剰余金</b>	<b>4,233,484</b>	<b>5,246,647</b>
<b>利益剰余金合計</b>	<b>26,265,941</b>	<b>27,278,132</b>
<b>自己株式</b>	<b>△398,752</b>	<b>△969,118</b>
<b>株主資本合計</b>	<b>27,493,777</b>	<b>27,948,376</b>
<b>評価・換算差額等</b>		
<b>その他有価証券評価差額金</b>	<b>709,578</b>	<b>1,007,862</b>
<b>評価・換算差額等合計</b>	<b>709,578</b>	<b>1,007,862</b>
<b>純資産合計</b>	<b>28,203,355</b>	<b>28,956,238</b>
<b>負債純資産合計</b>	<b>34,170,814</b>	<b>34,992,101</b>

## (2) 損益計算書

(単位：千円)

	前事業年度 (自 2023年10月1日 至 2024年9月30日)	当事業年度 (自 2024年10月1日 至 2025年9月30日)
完成工事高	27,566,451	24,219,601
完成工事原価	24,957,207	21,326,560
完成工事総利益	2,609,243	2,893,041
販売費及び一般管理費		
役員報酬	140,647	146,157
従業員給料手当	395,587	416,521
退職給付費用	9,830	9,922
株式報酬費用	25,380	40,316
法定福利費	68,994	68,933
福利厚生費	10,490	21,523
教育研修費	4,500	2,790
修繕維持費	7,896	7,763
事務用品費	16,055	14,644
通信交通費	36,516	39,293
動力用水光熱費	5,722	6,043
調査研究費	684	2,154
広告宣伝費	740	240
交際費	7,179	11,715
地代家賃	21,900	21,897
減価償却費	20,265	23,735
租税公課	89,257	89,708
保険料	8,945	8,068
雑費	69,533	88,528
販売費及び一般管理費合計	940,129	1,019,956
営業利益	1,669,114	1,873,084
営業外収益		
受取利息	38	199
有価証券利息	4,603	2,594
受取配当金	41,975	52,976
不動産賃貸料	105,957	115,030
鉄屑売却益	153,501	89,765
その他	41,934	43,754
営業外収益合計	348,012	304,320
営業外費用		
支払利息	—	909
賃貸費用	13,300	13,303
固定資産解体費用	11,082	10,963
減損損失	9,320	—
その他	5,684	6,609
営業外費用合計	39,388	31,785
経常利益	1,977,738	2,145,620
特別損失		
支払補償費	—	56,808
特別損失合計	—	56,808

	(単位：千円)	
	前事業年度 (自 2023年10月1日 至 2024年9月30日)	当事業年度 (自 2024年10月1日 至 2025年9月30日)
税引前当期純利益	1,977,738	2,088,811
法人税、住民税及び事業税	460,893	727,835
法人税等調整額	47,568	△86,276
法人税等合計	508,461	641,558
当期純利益	1,469,276	1,447,253

## (3) 株主資本等変動計算書

前事業年度(自 2023年10月1日 至 2024年9月30日)

(単位:千円)

資本金	株主資本							
	資本剰余金			利益剰余金				
	資本準備金	その他資本剰余金	資本剰余金合計	利益準備金	その他利益剰余金			別途積立金
当期首残高	955,491	572,129	87,516	659,646	238,872	26,291	1,200,000	20,568,000
当期変動額								
剩余金の配当								
当期純利益								
固定資産圧縮積立金の取崩						△708		
自己株式の取得								
自己株式の処分			11,451	11,451				
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)								
当期変動額合計	—	—	11,451	11,451	—	△708	—	—
当期末残高	955,491	572,129	98,967	671,097	238,872	25,583	1,200,000	20,568,000

	株主資本			評価・換算差額等		純資産合計	
	利益剰余金		自己株式	株主資本合計	その他有価証券評価差額金		
	その他利益剰余金	利益剰余金合計					
当期首残高	3,061,361	25,094,526	△40,457	26,669,205	591,123	591,123	27,260,328
当期変動額							
剩余金の配当	△297,861	△297,861		△297,861			△297,861
当期純利益	1,469,276	1,469,276		1,469,276			1,469,276
固定資産圧縮積立金の取崩	708	—		—			—
自己株式の取得			△375,654	△375,654			△375,654
自己株式の処分			17,360	28,811			28,811
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					118,455	118,455	118,455
当期変動額合計	1,172,123	1,171,414	△358,294	824,571	118,455	118,455	943,027
当期末残高	4,233,484	26,265,941	△398,752	27,493,777	709,578	709,578	28,203,355

当事業年度(自 2024年10月1日 至 2025年9月30日)

(単位:千円)

資本金	株主資本							
	資本剰余金			利益剰余金				
	資本準備金	その他資本剰余金	資本剰余金合計	利益準備金	その他利益剰余金			別途積立金
当期首残高	955,491	572,129	98,967	671,097	238,872	25,583	1,200,000	20,568,000
当期変動額								
剰余金の配当								
当期純利益								
固定資産圧縮積立金の取崩						△971		
自己株式の取得								
自己株式の処分			12,774	12,774				
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)								
当期変動額合計	—	—	12,774	12,774	—	△971	—	—
当期末残高	955,491	572,129	111,741	683,871	238,872	24,611	1,200,000	20,568,000

	株主資本			評価・換算差額等		純資産合計	
	利益剰余金		自己株式	株主資本合計	その他有価証券評価差額金		
	その他利益剰余金	利益剰余金合計					
当期首残高	4,233,484	26,265,941	△398,752	27,493,777	709,578	709,578	28,203,355
当期変動額							
剰余金の配当	△435,062	△435,062		△435,062			△435,062
当期純利益	1,447,253	1,447,253		1,447,253			1,447,253
固定資産圧縮積立金の取崩	971	—		—			—
自己株式の取得			△719,099	△719,099			△719,099
自己株式の処分			148,733	161,508			161,508
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					298,283	298,283	298,283
当期変動額合計	1,013,162	1,012,190	△570,366	454,599	298,283	298,283	752,882
当期末残高	5,246,647	27,278,132	△969,118	27,948,376	1,007,862	1,007,862	28,956,238

## (4) キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前事業年度 (自 2023年10月1日 至 2024年9月30日)	当事業年度 (自 2024年10月1日 至 2025年9月30日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税引前当期純利益	1,977,738	2,088,811
減損損失	9,320	—
株式報酬費用	25,380	40,316
減価償却費	519,727	531,140
貸倒引当金の増減額（△は減少）	70	107
退職給付引当金の増減額（△は減少）	2,120	△4,548
受取利息及び受取配当金	△46,663	△55,770
支払利息	—	909
売上債権の増減額（△は増加）	△4,136,382	1,506,198
その他の棚卸資産の増減額（△は増加）	△142,034	△128,532
仕入債務の増減額（△は減少）	794,758	△264,350
未成工事受入金の増減額（△は減少）	△131,343	△6,256
保険解約返戻金	—	△2,115
その他	228,134	36,859
小計	△899,174	3,742,770
利息及び配当金の受取額	47,074	56,280
利息の支払額	—	△909
法人税等の支払額	△570,238	△555,000
営業活動によるキャッシュ・フロー	△1,422,338	3,243,141
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
有形固定資産の取得による支出	△413,974	△445,045
有形固定資産の除却による支出	△56,247	△10,963
無形固定資産の取得による支出	△13,377	△17,076
投資有価証券の償還による収入	300,000	200,000
貸付けによる支出	△30,070	△107
貸付金の回収による収入	—	1,500
保険積立金の解約による収入	—	65,290
その他	45	118
投資活動によるキャッシュ・フロー	△213,624	△206,283
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
短期借入れによる収入	—	1,500,000
短期借入金の返済による支出	—	△1,500,000
自己株式の取得による支出	△375,654	△719,099
自己株式取得のための預託金の増減額（△は増加）	—	24,549
配当金の支払額	△297,125	△433,777
その他	△27,309	△2,022
財務活動によるキャッシュ・フロー	△700,089	△1,130,349
現金及び現金同等物の増減額（△は減少）	△2,336,052	1,906,507
現金及び現金同等物の期首残高	3,596,023	1,259,971
現金及び現金同等物の期末残高	1,259,971	3,166,478

## (5) 財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

(セグメント情報)

当社は、建設業以外の事業を営んでいないため、セグメント情報については、記載しておりません。

## 【関連情報】

前事業年度(自 2023年10月1日 至 2024年9月30日)

## 1. 製品及びサービスごとの情報

単一の製品・サービスの区分の外部顧客への売上高が損益計算書の完工工事高の90%を超えるため、記載を省略しております。

## 2. 主要な顧客ごとの情報

顧客の名称又は氏名	完成工事高(千円)	関連するセグメント名
鹿島建設株式会社	9,952,999	建設業
株式会社竹中工務店	5,494,074	建設業
清水建設株式会社	5,386,444	建設業
大成建設株式会社	3,249,730	建設業

当事業年度(自 2024年10月1日 至 2025年9月30日)

## 1. 製品及びサービスごとの情報

単一の製品・サービスの区分の外部顧客への売上高が損益計算書の完工工事高の90%を超えるため、記載を省略しております。

## 2. 主要な顧客ごとの情報

顧客の名称又は氏名	完成工事高(千円)	関連するセグメント名
鹿島建設株式会社	7,472,172	建設業
清水建設株式会社	4,883,350	建設業
大成建設株式会社	3,789,428	建設業
戸田建設株式会社	2,550,388	建設業

## 【報告セグメントごとの固定資産の減損損失に関する情報】

該当事項はありません。

## 【報告セグメントごとののれんの償却額及び未償却残高に関する情報】

該当事項はありません。

## 【報告セグメントごとの負ののれん発生益に関する情報】

該当事項はありません。

(持分法損益等)

該当事項はありません。

## (1株当たり情報)

	前事業年度 (自 2023年10月1日 至 2024年9月30日)	当事業年度 (自 2024年10月1日 至 2025年9月30日)
1株当たり純資産額(円)	9,723.90	10,553.96
1株当たり当期純利益(円)	498.20	521.05

(注) 1. 潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

2. 1株当たり当期純利益の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前事業年度 (自 2023年10月1日 至 2024年9月30日)	当事業年度 (自 2024年10月1日 至 2025年9月30日)
当期純利益(千円)	1,469,276	1,447,253
普通株主に帰属しない金額(千円)	—	—
普通株式に係る当期純利益(千円)	1,469,276	1,447,253
普通株式の期中平均株式数(株)	2,949,192	2,777,585

3. 1株当たり純資産額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前事業年度 (2024年9月30日)	当事業年度 (2025年9月30日)
純資産の部の合計額(千円)	28,203,355	28,956,238
純資産の部の合計額から控除する金額(千円)	—	—
普通株式に係る期末純資産額(千円)	28,203,355	28,956,238
1株当たり純資産額の算定に用いられた期末の普通株式の数(株)	2,900,415	2,743,638

## (重要な後発事象)

該当ありません。

#### 4. 補足情報

##### (1) 役員の異動

###### 1. 代表取締役の異動

2025年10月27日に開示いたしました「代表取締役の異動に関するお知らせ」をご覧下さい。

###### 2. その他の役員の異動 (2025年12月23日予定)

###### ①新任取締役候補

取締役	竹永 光貴	(現 執行役員東京支店副支店長 兼千葉第一工場長)
社外取締役 (非常勤)	西口 正純	(現 伊藤忠丸紅住商テクノスチール株)

###### ②新任監査役候補

独立社外監査役 (非常勤)	小島 信子	(現 小島税理士事務所)
---------------	-------	--------------

###### ③退任予定取締役

取締役	松本 龍丈	(現 東京支店長)
取締役	深瀬 志向	(現 東京支店生産設計統括部長)
社外取締役 (非常勤)	松原 弘幸	

###### ④退任予定監査役

監査役 (非常勤)	工藤 健二
-----------	-------

## (2) 受注及び販売の状況

## ① 受注状況

## イ. 受注高

製品別	前事業年度 (自 2023年10月1日 至 2024年9月30日)			当事業年度 (自 2024年10月1日 至 2025年9月30日)		
	数量 (屯・m <sup>3</sup> )	金額 (千円)	構成比 (%)	数量 (屯・m <sup>3</sup> )	金額 (千円)	構成比 (%)
鉄骨	56,725	25,223,274	94.4	54,868	28,061,975	90.4
プレキャスト コンクリート	9,714	1,506,280	5.6	19,550	2,984,666	9.6
合計	—	26,729,555	100.0	—	31,046,642	100.0

## ロ. 受注残高

製品別	前事業年度 (自 2023年10月1日 至 2024年9月30日)			当事業年度 (自 2024年10月1日 至 2025年9月30日)		
	数量 (屯・m <sup>3</sup> )	金額 (千円)	構成比 (%)	数量 (屯・m <sup>3</sup> )	金額 (千円)	構成比 (%)
鉄骨	55,590	24,467,919	95.4	62,104	29,812,518	91.8
プレキャスト コンクリート	10,179	1,177,832	4.6	18,495	2,660,273	8.2
合計	—	25,645,751	100.0	—	32,472,791	100.0

## ② 売上実績

製品別	前事業年度 (自 2023年10月1日 至 2024年9月30日)			当事業年度 (自 2024年10月1日 至 2025年9月30日)		
	数量 (屯・m <sup>3</sup> )	金額 (千円)	構成比 (%)	数量 (屯・m <sup>3</sup> )	金額 (千円)	構成比 (%)
鉄骨	60,438	25,711,697	93.3	48,354	22,717,376	93.8
プレキャスト コンクリート	15,383	1,854,753	6.7	11,234	1,502,225	6.2
合計	—	27,566,451	100.0	—	24,219,601	100.0